

平成29年11月30日
秋田河川国道事務所

国道46号のカーブ連続箇所が解消！ ～ カーブ連続箇所の解消により、安全で円滑な通行が確保されます ～

秋田河川国道事務所は、国道46号大仙市協和荒川地内において、急カーブの連続する箇所の線形改良工事が完成しますので、お知らせいたします。

なお、今後も隣接する登坂車線整備工事を継続していきますので、引き続き、ご理解、ご協力をお願いいたします。

■完成箇所

- ・所在地：秋田県大仙市協和荒川 地内
- ・完成延長：0.4km

■完成時期

- ・平成29年12月4日（月）17：00以降

■期待される効果

- ・見通しが良くなり、交通の安全性が向上
- ・線形不良に起因する車線逸脱事故が減少

■その他

記者発表資料は、当事務所ホームページでご覧いただけます。
<http://www.thr.mlit.go.jp/akita/index.html>

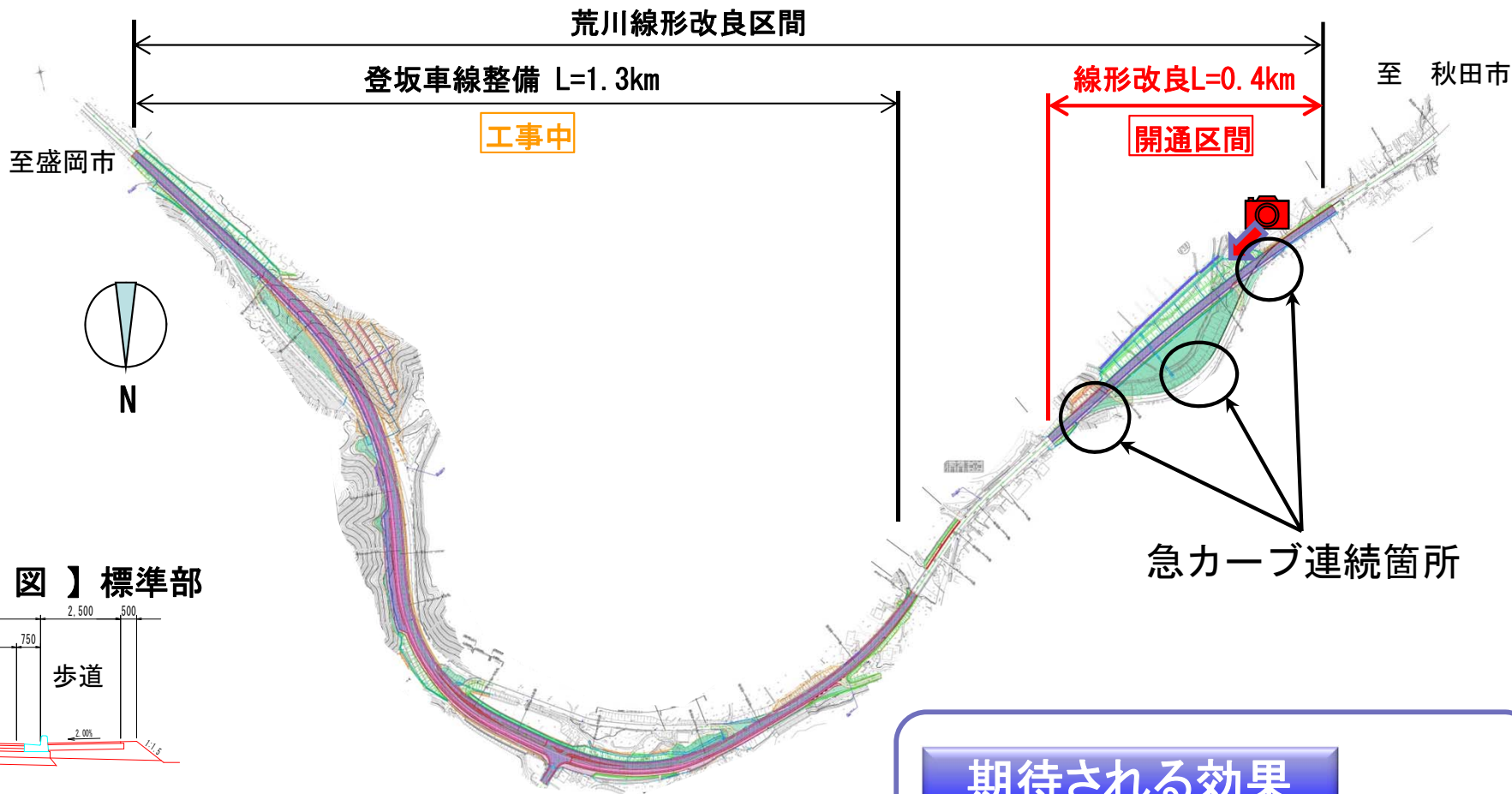
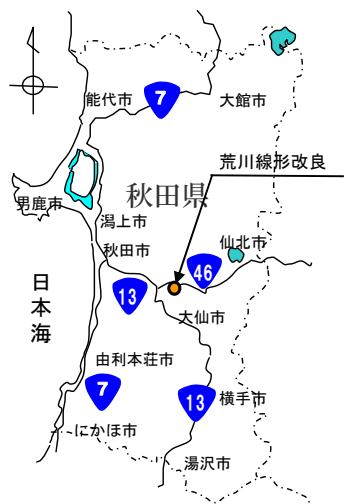
【記者発表先】《秋田県政記者会》

問 い 合 わ せ 先

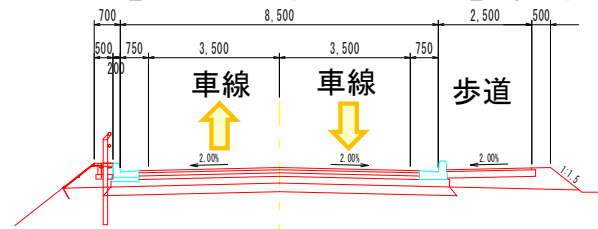
○国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所
電話018-823-4167（代表）

副所長（道路担当） たぐち かずひろ 田口 和弘（内線205）

[位置図]



【計画横断面図】標準部



期待される効果

- 3箇所の急カーブが解消され見通しが良くなり、交通の安全性が向上します。
- 線形改良（急カーブ連続区間を直線化）することで、線形不良に起因する車線逸脱系（車両単独や正面衝突）の事故の危険性が減少します。

整備前



急カーブで見通しが悪い

整備後



視距改良により急カーブが解消